

2013年8月9日

特定非営利活動法人

ASP・SaaS・クラウドコンソーシアム (ASPIC)

## 「ASPIC クラウドフォーラム 2013」及び 「ASPIC ASP・SaaS クラウドアワード 2013」表彰式開催のお知らせ

特定非営利活動法人 ASP・SaaS・クラウドコンソーシアム(略称:ASPIC、東京都品川区西五反田、会長:河合輝欣)は、総務省などの後援により第6回「ASPIC クラウドフォーラム 2013」(注1)及び第7回「ASPIC ASP・SaaS クラウドアワード 2013」表彰式を同時開催いたします。

この「ASPIC クラウドフォーラム2013」は、開催テーマを「クラウドが拓く新たな経営革新」と題しまして、企業等の経営改革をメインテーマに、最新のICT政策の動向、経営戦略や業務改革を支援する分野別・業種別クラウドサービスの最新事例、更には業界全体で取り組む調査研究事例等を発表いたします。

本フォーラムは、経営のイノベーションを実現するために、クラウド利用が大変有効であることをユーザにより深くご理解いただき、市場の活性化に寄与することを目的としております。

また、「ASPIC ASP・SaaSクラウドアワード2013」では、日本国内で提供されているASP・SaaS(注2)・クラウド(注3)サービス、PaaS・IaaS(注4)サービス、データセンター及びそれらを利用するユーザ企業から特筆すべきサービスを選定し、発表・表彰いたします。

このアワードは、ASP・SaaS・クラウド関連業界の活性化、市場創造、情報基盤の確立、中小企業の生産性向上、さらには日本経済の発展に寄与するものと考えております。

本フォーラム及びアワード表彰式の開催概要は下記のとおりです。

### 記

#### I.第6回「ASPIC クラウドフォーラム 2013」

1. テーマ: 「クラウドが拓く新たな経営革新」
2. 期日等: 2013年9月9日(月) 13:30~19:00
  - ・特別講演
  - ・先端クラウドサービス紹介
  - ・ネットワークングパーティ2013年9月10日(火) 9:50~16:50
  - ・基調講演
  - ・分野別クラウドサービス紹介
  - ・「ASP・SaaS クラウドアワード 2013」総合グランプリ受賞企業特別講演
3. 会場: 学術総合センター 一橋講堂/会議室(東京・千代田区一ツ橋)
4. 入場料: 無料(事前登録制)
5. 主催: 特定非営利活動法人 ASP・SaaS・クラウドコンソーシアム(ASPIC)
6. 後援: 総務省ほか 21 関連団体
7. ASPIC クラウドフォーラム 2013URL: <http://www.aspicjapan.org/event/forum/2013/index.html>
8. お問い合わせ先:  
ASPIC クラウドフォーラム 2013 事務局 担当: 前当、花岡  
TEL: 03-6662-6591  
E-mail: [forum@aspicjapan.org](mailto:forum@aspicjapan.org)

## II.第7回「ASPIC ASP・SaaS クラウドアワード 2013」表彰式

1. 期 日： 2013 年 9 月 9 日(月) 15:00～19:00
2. 次 第： 部門別総合グランプリ／各賞発表・表彰
  - ・ユーザ部門
  - ・データセンター部門
  - ・PaaS・IaaS 部門
  - ・ASP・SaaS 部門
  - ・祝賀会
3. 会 場： 学術総合センター 一橋講堂(東京・千代田区一ツ橋)
4. 入場料： 無料(事前登録制)
5. 主 催： 特定非営利活動法人 ASP・SaaS・クラウドコンソーシアム(ASPIC)
6. 後 援： 総務省ほか 21 関連団体
7. ASPIC ASP・SaaS クラウドアワード 2013URL: <http://www.aspicjapan.org/event/award/07/index.html>
8. お問い合わせ先：  
ASPIC ASP・SaaS クラウドアワード 2013 事務局 担当: 阿部、矢嶋  
TEL: 03-6662-6591  
E-mail: [award@aspicjapan.org](mailto:award@aspicjapan.org)

以上

(注1)「ASPIC ASP・SaaSクラウドフォーラム2013」は、従来、「クラウドASP・SaaSイノベーション・シンポジウム」(略称:ASIS)として5回開催していたものを内容等の充実強化し、再編をはかったものです。

(注2)ASPは、Application Service Provider(=アプリケーション・サービス提供事業者)の略。

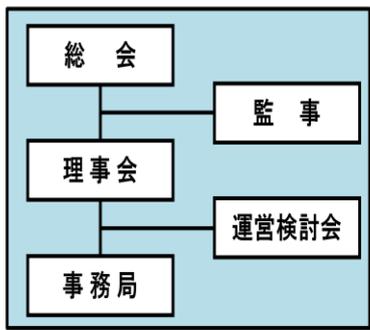
(注3)SaaSは、Software as a Service(=サービスとしてのソフトウェア)の略ですが、ASPICでは、ASPの利活用実態に鑑み、「特定及び不特定ユーザーが必要とするシステム機能を、ネットワークを通じて提供するサービス、あるいはそうしたサービスを提供するビジネスモデル」と広く定義しており、「ASP」と「SaaS」は同義語とみなしています。

(注4)クラウドはASPICでは「ASP・SaaS の集合体」と定義しています。

**ASPICの果たす役割**



- ASPIC活動の5本柱**
1. 分野別クラウド研究会の積極的な展開
  2. 総務省合同によるASP・SaaS・クラウド普及促進協議会の推進
  3. ASP・SaaSデータセンター促進協議会の推進
  4. クラウドサービスの安全・信頼性に係る情報開示認定制度の推進
  5. 会員ビジネスの拡大・強化



**運営組織と事業活動**

**事業5本柱**

